

対象年度	令和 2年度						総合計画実施計画策定及び行政評価シート							
事務事業名	成人式典開催事業						予算事業名	成人式典開催事業費						
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	慣例式典（通過儀礼）					
			10	05	01	1101	経常経費							
総合計画体系	4未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文						事業の区分	主要事業						
	4-2生涯を通じてともに学べる環境づくり(生涯学習・地域教育・							生涯学習課						
	③青少年の健全育						担当課係等	生涯学習係						
事業期間	継続 (昭和29年度～令和 2年度)													
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】						【事業開始のきっかけや他市の状況など】								
新成人自身で成人式典を企画・運営することを通して、成人としての自覚、郷土への愛着や関心を深めさせ、人生の節目となる成人式への参加を通して、これまでの自分を見つめ直し、将来に対する決意を新たにすきっかけの場となるよう、市としてサポートしていく。						成人式典は、国民の祝日に関する法律の施行を契機に、各自治体で行われている。本市での直近の3年の平均出席率は74%である。								
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】						【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】								
新成人より成人式典実行委員を選出し、実行委員会を組織する。数回の全体会議を設け、その中で成人式典の役割分担や新成人のつどいを企画し、式典当日の運営を行う。						当市在住及び出身の新成人者								
						【事業をとりまく環境の変化】								
						成人年齢の引き下げに伴い、成人式典の新成人のつどい対象年齢および実施時期について検討の必要がある。新成人のつどいに関して現在は各中学校のパフォーマンスをおこなっているが、今後中高一貫校への入学者の増加等に伴い二部の構成及び成人式典の実行委員の選出についても検討が必要である。								
【令和 2年度 事業内容】				【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】						
成人式典の新成人のつどい				成人式典の新成人のつどい				成人式典の新成人のつどい						

■事業費

		H30年度	R01年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	1,473	1,589			
歳入計(千円)		1,473	1,589			
歳出内訳	節(番号+名称)		金額(千円)	金額(千円)		
	08	報償費	483	547		
	11	需用費	96	149		
	12	役務費	56	48		
	13	委託料	627	627		
	14	使用料及び賃借料	211	218		
歳出計(千円)(A)		1,473	1,589			
伸び率(%)			7.87			
備考	総合計画121ページ 予算書170ページ					

平成30年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		H30年度	R01年度	R02年度
活動 指標	実行委員会の開催	回	目標	7.00	7.00	7.00
	8月より順次、月に1回～2回の実行委員会を開催する。		実績	7.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	成人式典出席者数	人	目標	345.00	384.00	385.00
	成人式典に出席した成人者数。		実績	336.00	0.00	0.00
	成人式典出席率	%	目標	80.00	80.00	80.00
	成人式典に出席した成人者割合。		実績	69.14	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	B どちらとも言えない	
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	成人教育（青年教育）を目的とした観点からみれば、行政としての関与は必要不可欠と思われる。
	手段の妥当性	A 妥当である	県内他市町村においても、新成人者で実行委員会を組織し進めているケースが多い。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	新成人の約7割程度出席している。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
式典中のマナーについては向上しているが、出席率の低下が見受けられる。また、実行委員会組織による企画・運営にあたり、前年度の様子を参考にしているため、どうしても前年度に近い内容となってしまう。現在は各中学校から成人式典実行委員会の委員選出をお願いしているが、対象の年齢になった際、地元を離れており精力的な参加が望めない場合が多い。今後選出方法についても検討する必要がある。さらには、新市庁舎建設及び法律の改正にあたり、次年度からの開催会場及び開催形式についても検討課題である。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
出席率をあげるため、開催時期の検討および、SNSや実行委員会組織を通して新成人に周知を促すことが重要である。実行委員は年代ごとで考え方も変わってくるため、前年にとらわれず、その年の実行委員の色を出した式典に出来るよう、また実行委員ひとりひとりが責任と自覚を持ち、それぞれが個性を発揮して主体的に式典運営に当たれるように、運営を手助けしていきたい。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） <input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 令和4年4月から民法の改正に伴う、成人年齢の20歳から18歳への引き下げなどにより、今後の成人式の在り方や開催時期などを検討していく必要がある。
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） <input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。